

議会だより

ひだか

第173号

令和5年4月25日



志賀小学校入学式

高齢者外出支援事業の拡充	新年度予算	2～3
テニスコートのナイター使用料が決定	条例・補正予算	4
日高中学校の制服変更を	一般質問	5～9
新しい議会構成		10

令和5年度

一般会計	49億5,137万円
特別会計	20億3,820万2千円
予算総額	69億8,957万2千円

3月定例会は3月6日から20日まで、15日間の会期で開催した。
 令和5年度予算、令和4年度補正予算、条例改正、教育長と監査委員の任命など議案23件、発議2件、陳情1件について、それぞれ慎重審議の結果、原案のとおり可決した。

一般会計予算

歳入予算は

歳入の主なものは、地方交付税と国・県補助金などの依存財源で、全体の68.3%である。

歳出予算は

高齢者外出支援事業委託料、保育所指定管理委託料、学童保育委託料などの民生費が15億7099万1千円、31.7%と大きなウエイトを占めている。

農林水産業費では、県営ほ場整備事業負担金、テナル池改修工事などで、4億6640万6千円。

土木費では、道路維持補修工事、町道高家中央線改良工事などで、3億9829万3千円。

教育費では、学校給食校外調理業務委託料などで、4億1339万8千円。などとなっている。

消防車購入費

消防車両2台購入の詳細説明を。

総務課長 第一分団の普通ポンプ車と第三分団の小型消防ポンプ積載車を購入するもの。

それぞれ、平成6年と平成5年に購入した車両。他の消防車についても、緊急防災・減災事業債を活用して、経年劣化してきているものから順次、更新を検討したい。

斎場修繕費

斎場の修繕費について説明を。

住民生活課長 修繕費の主なものは5カ年計画で進めている火葬炉の修繕費であるが、今年度は建屋の屋上の塗膜防水も実施する。

火葬炉以外の修繕はこれまで、令和2年度に進入路外灯、玄関の自動ドアなどを、令和3年度は炉前ホール床タイルの張り替え、電線管の取り替えなどを、令和4年度には炉前ホールの水銀灯の取り替え、倉庫の扉修繕などを行ってきた。



老朽化により買い換える第一分団ポンプ車両

農地活用支援事業

農地活用支援事業補助金の説明を。

産業建設課長 担い手への農地の利用集積や、優良農地の保全、遊休農地の発生防止、勤労意欲の向上を目的に、農地中間管理機構を通して利用集積を行っている農業者へ、農地の管理費用の一部を補助しているもの。

学校給食費

給食材料費が増額となっているが、保護者負担金はどうなるのか。

教育課長 前年度の2割増しで予算計上をしたが、保護者負担金は据え置いている。

小中学校の備品購入

一般備品購入費の説明を。

教育課長 内原小学校に13台、志賀小学校に9台、日高中学校に9台、それぞれ65型のディスプレイを購入するもの。

小学校修繕費
 小学校修繕費の説明を。

教育課長 内原小学校並びに志賀小学校の防球ネット、内原小学校屋内運動場の床板、志賀小学校屋内運動場のステージのどん帳などを修繕する。

防災士資格取得費

町 何名の職員が防災士の資格を取得する予定なのか。

総務課長 20名を予定している。なお、現在35名が取得している

町道改良事業費

町 町道改良事業費の国県支出金の内訳と、路線

教育長 森順氏(再任)

教育長の任命に、全員一致で同意をした。



森 順 氏
(荊木)



経年劣化によって破れた防球ネット

監査委員 井垣弥氏

監査委員の任命に、全員一致で同意をした。



井垣 弥 氏
(志賀)

別の振り分けは。

産業建設課長 すべて国庫支出金である。

高家中央線2億6千万円、御所ノ前線3千万円、谷口中志賀線3千万円が補助対象事業費で、そのうちの60・5%に相当する。

多面的機能支払事業

町 実施している地域はどこか。

産業建設課長 町内で16の組織を対象として、事業を進めている。実施している地区は、原谷、萩原、荊木、上志賀、久志、下志賀、小浦、比井地区である。

イベント関係費

町 イベント関係費の内容は。

企画まちづくり課長 観光PR、フォトコンテスト事業などを実施する。

まちおこし事業

町 まちおこし事業の説明を。

企画まちづくり課長 ふれあい祭り、納涼夏祭りなどを実施する。

うぶひだか事業

町 うぶひだか事業の説明を。

企画まちづくり課長 なみうちマルシェ、シーサイドアクティビティ、サンセットヨガなどを開催する予定である。



和歌山大学に依頼した活性化プランづくりプロジェクト

また、和歌山大学と連携して提案された、新たなイベントも考えている。

高齢者外出支援事業

町 高齢者外出支援事業の対象者について説明を。

町長 従来の75歳以上の人に加えて、65歳以上で運転免許証を持っていない人も対象とする。

敬老の日講師派遣

町 講師派遣手数料が増額となった要因は。

町長 5月8日から、新型コロナウイルス感染症が2類から5類になるのに合わせて、今年は多くの方に参加してもらいたいため、普段より大物の歌手を考えている。

条例改正

教育施設使用料徴収条例の一部を改正

日高中学校テニスコートに屋外照明灯を設置したことに伴い、その使用料を規定するため、本条例の一部を改正し、コート1面使用時の1時間あたりの使用料を750円とするもの。

問 使用する時の手続き 出してもらう。

教育課長 他の教育施設 係と同じ手順を踏んで
問 屋外照明灯の使用時間について、どう管理をするのか。
教育課長 時間について

意見書を政府・国会に提出

保育士配置の最低基準の改善と保育予算の大幅な増額を求める意見書

和歌山自治体労働組合連合からの陳情を、総務福祉常任委員会へ付託し採択。委員会より提案された下記内容の意見書を全議員の賛成で可決した。

『日本の保育所の職員配置の最低基準は、戦後からほとんど変わっておらず、世界的に見ても低い基準は厳しい労働条件に直結し、子どもが亡くなる痛ましい事故や、保育士による事件の遠因になっているという指摘もある。

劣悪な保育士配置の最低基準を改善するためにも、保育予算の大幅な増額が必要である。国において実現するよう強く要望する。』

は、他の施設と一緒に、使用者の自己申請という形になる。



日高中学校テニスコート屋外照明灯

国民健康保険条例の一部を改正

産科医療補償制度に加入していない医療機関等で出産した場合の、出産育児一時金を40万8千円から48万8千円に改めるもの。

令和4年度一般会計補正予算

補正額は17万9千円の減額、補正後は52億5582万8千円とする。

― 主な内容 ―

清掃センター負担金で1734万3千円、クリーンセンター負担金で1304万8千円を減額等や、田杭漁港防波堤（消波ブロック）設置工事で3207万6千円、庁舎空調設備改修工事設計業務委託料で、418万円の増額等。

問 役場庁舎の空調改修の設計費が追加されている。内容について説明を。

問 農地耕作条件改善事業費の用地購入費について説明を。

入費へ予算配分を変更するもの。
407万5千円で、8筆分の用地を購入する計画である。

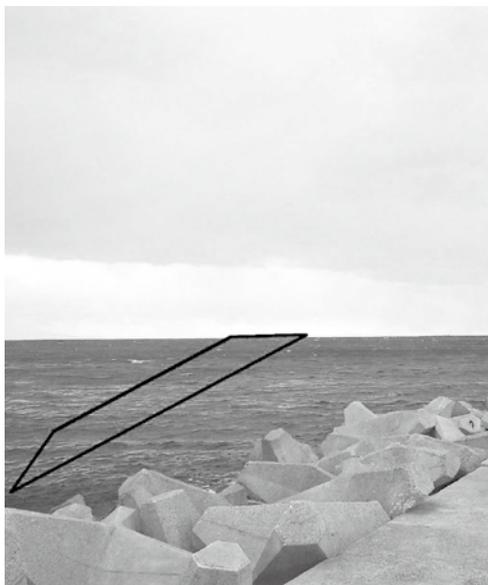
総務課長 設置後約20年が経過し、経年劣化が目立つため今回、改修・更新をするもの。

産業建設課長 志賀第一期地区の測量設計が終了し、その差額分を用地購

問 設計について繰り越して提案されている。今後の見通しについてはどうか。

総務課長 設計については4月末を目途に完成させたいと考える。

今後の予定は、6月の定例会で工事費を上程し、11月ぐらいを目途に更新できればと考えている。



田杭漁港に消波ブロックを設置



杉浦 研太 議員

日高中学校 制服変更を 教育長 変えることが望ましい



現行の日高中学校の標準服

杉浦 近年、多様性の尊重や、機能的かつ快適さによって、もたらされる心身の健康への配慮から、制服をフレザータイプに変更し、スラックスとスカートを選擇できる「組み合わせの自由化」や「男女共通制服」いわゆる「ジェンダーレス制服」の導入が、全国で進んでいる。

現行の詰め襟学生服と

セーラー服の標準服は、性別の違いなど、多様な価値観に幅広く適応できる選擇肢がないという考え方があつた。また、フレザー化への変更で期待されることとして、現代の中学生らしさに求められる多様性・機能的・快適性が向上することが考えられると思う。一部の生徒への「特別な配慮」としてではな

く、全ての子どもたちが安心して性自認に沿った制服、スラックスやスカートを選択できるルールと環境づくりが必要だと考える。

「時代の変化」や「生徒のニーズ」を考え、本町においても検討すべき時が来ているのではないかと。

教育長 学校は全ての児童生徒にとって安全で安心できる教育環境でなければならぬ。

障がい者の方や性的少数者の方が困りごとや息苦しさを感じるようなことがあれば、合理的な配慮により対応していかなければならぬ。

こうした考えに立ち、日高中学校で永く使ってきた現行の制服だが、変更することが望ましいと考える。

このことについて、中学校にも考えを聞いたところ、学校長も検討していくとのことであった。しかしながら、制服の改定については、ジェンダーレス化への対応だけでなく、デザインや機能

性など検討することが多く、何より制服を改定することの意義を広く理解していただくことが必要となる。

また、制服業者や販売業者との取り決めも必要となり、慎重に進める必要がある。

とりあえず学校は、本年4月よりスカートを着ることに抵抗がある場合

日高中学生のヘルメット変更を

ヘルメット変更を

にはスラックスも選擇できるよう対応したが、今後は全面的な制服の改定に向けて検討していく。

杉浦 非常に前向きな回答を頂いた。課題もあると思うし慎重に進めるものだと考えるが、スピード感を持ってしっかりと進めていただきたい。

杉浦 今年4月より自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されることを受け、通学時以外や中学校卒業後も使ってもらえるデザインや快適性について考慮したヘルメットの配布をしてはどうか。

教育長 令和5年度の入学生には間に合わないが、今後、デザインや快適性、機能性を検討し、自転車の利用時には常に使用してもらえようなヘルメットにしたいと考える。



現行の日高中学校のヘルメット

芝 充彦 議員

人力作業で行う解体撤去費の補助金を 町長 検討していただきたい



昨年6月に日高町空き家解体撤去費補助金交付要綱が制定され、従来は処分費の一部を補助する内容から、解体及び撤去により生じた費用で、

50万円を限度となっていた。今まで以上に解体撤去費の補助金を活用される事を期待したい。今回新たに前述の補助

金とは別に提案したいのが、人力での作業においての特別枠としての補助金である。

通常の解体時には、立地にもよるが、多くの現場では重機での作業となり、重機の入る所は解体費用も通常額で抑えることが可能である。

重機が入れない所はどうするかと調査したところ、それは人力での作業となる。人力作業となると当然日数もかかり、通常と比較しても3倍から4倍の解体費用が掛かる。特に海岸沿いでは重機が入れない所が多くあり、解体費用が膨大になることで躊躇することもあると考える。この様なケースにおいて特別枠としての補助金をだしていただきたい。

是非、執行部には柔軟な対応を求めたい。
町長 空き家周辺の状況により、多くの費用が高む場合もあることも承知をしており、人力作業以外に空き家の構造・面積・使用部材などによって金額もさまざまである。

町独自の税制度とは、町長 空き家を撤去した場合は、固定資産税の特

町独自の固定資産税の減免制度を設けているのでそれを活用してもらいたい。
また、空き家に関する要綱を制定して1年目で分析しづらいこともあり、今後の実績や物価高騰なども含めて検討していく必要がある。
費用面から解体・撤去を躊躇される方の後押しが出来るような対策を検討していきたい。

例措置から除外され通常課税となるが、令和4年1月1日以降、概ね1年以上居住用として使用されていない空き家を撤去した土地を対象に、通常課税となる年度から5年間、減免措置を適用するものである。
『解体・撤去を躊躇される方の後押しが出来るような対策を、検討していきたい』を信じ、検討から実現に向けて汗を身も一緒になって汗をかき研究をしていく。



人力作業による特別枠の補助金を期待する



重機が入らない道路



清水 和人 議員

日高中学校に文化クラブの復活を 教育長 時間外勤務が多く、教員の負担が増える



文化クラブの復活を

清水 日高中学校には、複数の体育クラブが活動を行っているが、文化クラブは、まったく存在しない。最近、「日高中学校には文化クラブがないのか」ということを、何人かの保護者から聞く。保護者からの声があることから、文化クラブの復活を検討してはどうか。

教育長 平成17年に、家庭クラブの2名が卒業し、次の年から自然消滅となった。育友会総会や生徒総会などで、文化部を作ってほしいという声があり、一定数あれば、学校も検討してきたであろうが、その声もなかったようだが、部活動の指導は、時間外勤務が多くなっている

原因で、地域スポーツ団体などへの移行が検討されている。クラブ数を増やすことは、教員の負担を増やすことになることから、学校は文化クラブの復活について検討することは出来ないとしており、私も同様の考えである。

清水 陸上部や、野球部のように、鉄の球を投げたり、バットを振り回すという、先生も目が離せないが、ピアノを弾いたり、絵を描いたりする文化クラブの場合は、安全上の観点から見ても、先生の負担も違ってくる。新生徒で、1人でも、2人でも、文化クラブの復活を希望する生徒が現れた際には、希望の芽を摘むことなく、親身に対応することを要望する。



斎場の維持管理

清水 斎場は約21年前に現在の場所に建て替えられた。火葬炉を3基備え、年間で約100件前後の火葬と、小規模な葬式も年間15回程度、行われている。比井漁港に隣接していることから塩害で雨漏りがひどく今回、修繕の予算計上がされている。

また、この斎場を利用する葬祭業者からは、控室の畳も傷みがひどく、座布団は薄くカビ臭い、壁に穴が開いている、音響設備の不具合等々の声がある。一日も早い対応を望む。

町長 担当課も、気付いたところは優先順位をつけながら、予算の範囲内で修繕を行っている。指摘を受けた箇所については、担当課に指示し、対応を進めている。

また、この斎場を利用する葬祭業者からは、控室の畳も傷みがひどく、座布団は薄くカビ臭い、壁に穴が開いている、音響設備の不具合等々の声がある。一日も早い対応を望む。

清水 行政では、民間業者のように、商売として管理していないので、なかなか気づかない部分もあると思うが、依頼される民間の葬儀屋さんも、日高町のためを思っていてくれていい。

日高町斎場を使って良かったと感じてもらえる、そんな施設になるよう維持管理をすることを要望する。

清水 日高町斎場へ向かう場合、小坂峠から町道を通り斎場に向かうが、



日高町斎場

宮本 雅文 議員

少子化対策とそれに伴う財源の確保を 町長 地方財政制度の改善を要望する



人口増加に伴い、子どもも増えた志賀保育所

宮本 最近では少子化が、国の大きな課題として取り上げられている。少子化の一番大きな理由は経済的なものである。高校を卒業する迄に約600万円、大学を卒業するのに約900万円、合計約1500万円が必要とされている。

マスコミのアンケート調査では子どもが欲しい人数は2・5人であるが、現状は1・2人である。岸本知事は子育て支援策を強化し、前例にとらわれない将来を見据えた大胆な政策を実行すると強調している。日高町として、今後と

のような施策を考えているのか。

町長 子ども医療費の無償化を高校卒業まで延長し、妊婦の出産にかかる医療費の無償化も実施した。今年1月から妊娠と

出産時に各5万円の応援ギフトの支給を始めており、保育所の土曜日全日保育を5年度から対象年齢を2歳児まで引き下げの予定である。

また、令和5年度から2力年をかけ、子育て支援事業計画の見直しを行い、子育て支援の需要を見極め、必要な支援につなげたい。

宮本 高校までの施策はグッド、ベター、ベストで言えばベターである。大学生に対する支援はどうか。

町長 財源的に難しい。

宮本 福祉の充実を図るためには資金が必要である。人口が減少し過疎地域に指定されると、有利な財源や優遇措置を受けられるという事であるが、日高郡市で人口が増加し

たのは唯一、日高町のみである。

岸本新知事は財政危機警報をいち早く発令し、「現場で生の声を聞く」と言われた。

人口が、増加すれば経費もかかる、財源確保のためどのように要望、要請をするのか。

二階俊博代議士の応援弁士の松浪健四郎氏は「日高町は人口が増えていく珍しい町だ」と形容された。これは、称賛の意味を含めた発言だったと理解している。

二階代議士は「法律をつくるのが政治家の仕事だ」と言われた。

町長 子育て支援を着実に実施したことが、人口増加に繋がり、少子化対策に資すると考えている。知事が子育て世代の経済的負担の軽減に取り組む意志を示した。大変心強い。

国・県の補助制度や有利な地方債を有効活用し、今後も財政需要を説明し、地方財政制度の改善を強く要望する。



人口が増加している日高町

宮本 端的に言えば、褒美を下さいと言つ事である。日高町は人口増と言ふ大きな実績がある。胸を張って要望すると良いと考えるかどうか。

町長 人口増については私も評価している。

宮本 強く要望する事を望む。



西岡 佳奈子 議員

1世帯から2ヵ所の学童保育所、解消を 教育長 内原小学校の増築後に解消



第1学童保育所

第3学童保育所
(保健福祉総合センター内)



西岡 保護者から、内原小学校の1年生と3年生が学童保育を利用しようとする、第1学童保育所と第3学童保育所に分かれてしまう点について改善を求める意見があった。

同一の世帯から2ヵ所の学童保育所への通所は解消すべきではないか。
教育長 両方に登録されている世帯は令和4年度は2世帯であったが、5年度は7世帯の予定である。当初から同じ学年の

1世帯から2ヵ所の学童保育所への送迎が必要となる場合がある

友達と一緒に利用したいとの希望も多く、学年により分けている。
計画中の内原小学校増築校舎2階を多目的室として、放課後は学童保育所として利用できるよう計画を進めている。計画が実現すれば、2ヵ所への迎えが解消される。

西岡 内原小学校増築・改修の今後の見通しは。
教育長 3月中に設計が完了し、令和5年度に文部科学省等に申請、6年度に着工したい。完成は未定である。

西岡 7年度のいずれかの時期に完成とすると、2年から3年の間、今の状態が続く。改めて保護者の意見を聞き、運営上の課題も検討し、解消に向けての取り組みをすべきではないか。
教育長 ご不便をおかけしていることは承知している。もうしばらくお待ちいただかなければならないと考える。

西岡 学童保育の運営は

委託によりおこなわれている。現場で働く人の労働条件を十分に把握し、必要な財政措置をされているか。施設の改善や必要な物品等、保育現場や保護者の声について把握

し、対応できているか。
教育長 委託先が求める運営費を予算化している。保護者や働いている人からの要望や苦情はないので、うまく運営されていると考えている。

ゴミ収納箱の改善を

西岡 各地区に設置されているゴミ収納箱は、効率的なゴミの集積、収集や散乱防止に効果を上げている。頑丈で耐久性がある一方で、構造上、重くて持ち上げられないという話をよく聞く。構造や素材等の変更を

進めようか。
町長 当面は現在の収納箱の使用・設置を継続したいと考えるが、もう少し使いやすい蓋の構造や軽量部材を利用できないかなど、製作者とも相談していきたい。



独自の改善をしている収納箱（中志賀）

西岡 蓋の部分だけでも素材を変えることができないうか。
町長 総合的に検討しながら取り組んでいきたい。
他の一般質問
・防犯灯の設置
場所について

新しい議会構成

2月13日、改選後初の臨時会を開催し、正副議長の選挙、各常任委員の選任、各組合議会議員の選挙等、議会構成をおこないました。

◎印は委員長 ○印は副委員長

議長 稲垣 崇



副議長 楠山 博之



総務福祉常任委員会

◎辻村 昌宏 ○清水 和人
楠山 博之 杉浦 研太
宮本 雅文 稲垣 崇



議会運営委員会



◎芝 充彦 ○辻村 昌宏
楠山 博之 西岡 佳奈子
井垣 弥 宮本 雅文

産業教育常任委員会

◎井垣 弥 ○杉浦 研太
清水 正巳 西岡 佳奈子
山中 雅嗣 芝 充彦



一部事務組合議会議員

和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員 辻村 昌宏
御坊広域行政事務組合議会議員 西岡 佳奈子
御坊市外五ヶ町病院経営事務組合議会議員 井垣 弥
日高広域消防事務組合議会議員 清水 和人
御坊日高老人福祉施設事務組合議会議員 宮本 雅文

議会広報特別委員会

◎西岡 佳奈子 ○宮本 雅文
清水 正巳 楠山 博之
杉浦 研太 山中 雅嗣



編集後記

改選後の3月定例会で、新しいメンバーでの議会広報特別委員会を設置しました。わかりやすい紙面づくりに取り組めます。ぜひ、みなさんのご意見をお寄せください。

委員一同